

# 〈東文研・ASNET共催セミナー〉

## ペルシャ湾岸諸国の国家資本主義を論じる

### 石油・レンティア国家・社会経済的変化

*Understanding State Capitalism in the Persian Gulf States:  
Oil, the Rentier State, and Socioeconomic Change*

本セミナーでは、ペルシャ湾岸諸国の政治経済についての概観を提示し、分析を行う。その際、「新」国家資本主義の概念がペルシャ湾岸諸国において、どう適用しうるのかを説明する。同地域の政治経済分析の中で一般的であるレンティア国家論は、「新」国家資本主義とも密接な関係をもち、またそこで言われる石油関連企業や政府関係者、実業家といったアクターが作り出す動態も重要である。こうした要因に着目する中で、湾岸諸国の「新」国家資本主義の特徴を明らかにする。

- ◆ 日時： 2015年 11月 19日 (木) 17:00-18:00
- ◆ 報告者： マシュー・グレイ氏 (オーストラリア国立大学、准教授)
- ◆ コメント： 長澤榮治氏 (東京大学 東洋文化研究所 教授)
- ◆ 会場： 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 報告は英語で行われます。



東京大学  
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク  
Network for Education and Research on Asia

